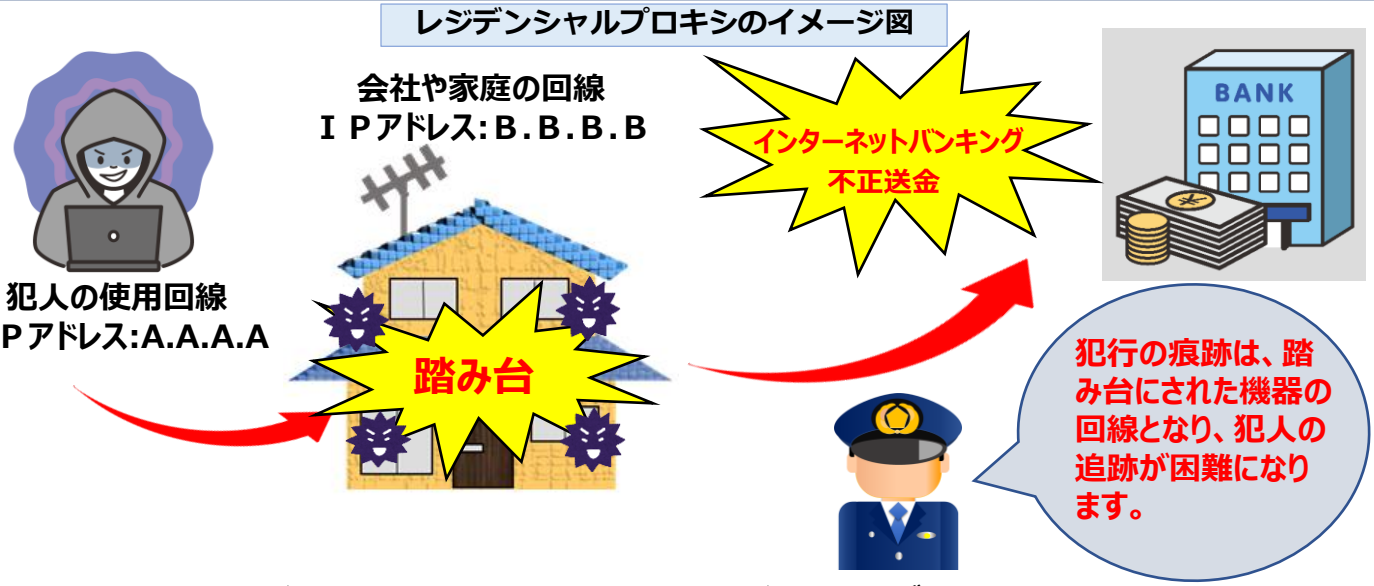
自宅や会社のインターネット接続機器は大丈夫？

インターネット接続機器やアプリを悪用する
レジデンシャルプロキシに注意！！

レジデンシャルプロキシのイメージ図



※　インターネット接続機器とは、インターネットに接続して、データのやり取りや遠隔操作を行うことができる機器（例として、スマート家電やネットワークカメラなど）のこと

※　レジデンシャルプロキシとは、一般家庭向けのインターネット回線に接続されたインターネット接続機器が第三者の通信を中継する仕組みのこと

インターネット接続機器やアプリの利用で注意が必要な事例

機器自体に原因（コンピュータウイルス）を潜ませていた例

● 海外で放送されているTV番組やインターネット配信の動画を視聴するためのインターネット接続機器がコンピュータウイルスに感染しており、不正送金の踏み台に悪用されていた。

アプリをインストールすることで悪用される例

● 「余っているネット帯域を他者に共有して利益が得られる」という、いわゆる収益アプリをインストールし、他者へ自身のネット帯域の貸し出しに同意したところ、不正送金の踏み台に悪用されていた。

自宅のインターネット接続機器を悪用されないために…

・　安価な製品の利用はコンピュータウイルスに感染するリスクがあります。
　最低限のセキュリティ基準を満たしたインターネット接続機器にラベルを付与するJC-STAR制度があります。
　安心できるラベル付きのインターネット接続機器を購入し、利用しましょう。

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 01234567890123 45
Information-technology Promotion Agency, JAPAN (IPA)

・　フリーソフトやアプリのインストールはコンピュータウイルス感染や、悪用されるリスクがあります。制作元をよく確認し、不審なソフトやアプリのインストールは行わないようにしましょう。

・　その他、使用している機器のウイルスチェックや使用しない機器のネットワークからの切断、初期パスワードの変更など、基本的な対策を徹底しましょう。

POLICE 山形県警察

警察庁 National Police Agency